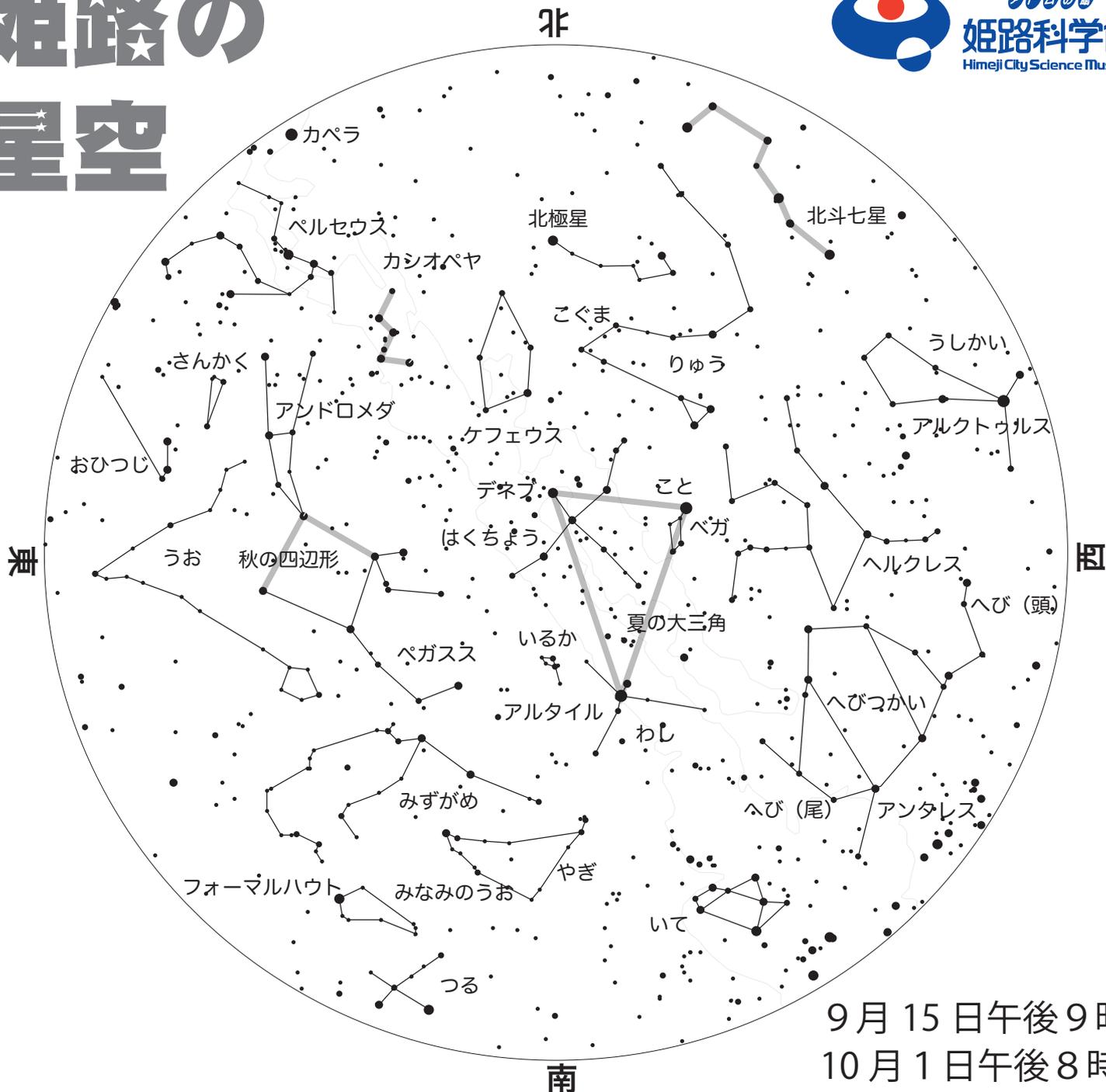


姫路の 星空



9月15日午後9時
10月1日午後8時
※月は描いていません

いちばん星（金星：宵の明星）

空のきれいな日には、日没直後に見えます。夕焼け空の中に輝く姿を探してみましよう。

夏の大三角

西の空高く見えます。空の暗いところでは、夜空を横切るように天の川も見えるかもしれません。こと座のベガは織女星（おりひめ星）、わし座のアルタイルは牽牛（彦星）です。夏の大三角に重なる大きな十字ははくちょう座です。はくちょう座が飛んで行く南西の空には、オレンジ色の1等星さそり座のアンタレスや、いて座が見えます。

秋の夜空の案内板「秋の四辺形」

東の空の秋の四辺形からは、いろいろな星や星座が探せます。

- ★東の辺を北へ：カシオペヤ座のW経由で北極星、南へ：くじら座のしっぽ「デネブ・カイトス」
- ★西の辺を南へ：南のうお座のフォーマルハウト（秋の星座でたったひとつの一等星）
- ★南西の角から「へ」の字の逆さまをつけたす：ペガサス座、「へ」の字の下にはみずがめ座
- ★北東の角から横になった「A」の字：アンドロメダ座
- ★四辺形をはさむ：うお座